

園長だより NO.23. 10. 6 (Mon).

先日、ふじ組が修園旅行に豊橋動物園「のんほいパーク」に行ってきました。実は、9月に入ってからすぐふじ組の3つのクラスを合体させて、子ども達の意見を中心に6つのグループに分け、その中でリーダー(まとめ役)、人数係(人数を常に確認する係)、保健係(怪我があった際の対応もしくは知らせる)、忘れ物係(移動の際、忘れ物がないか確認する)と、各役を決めました。

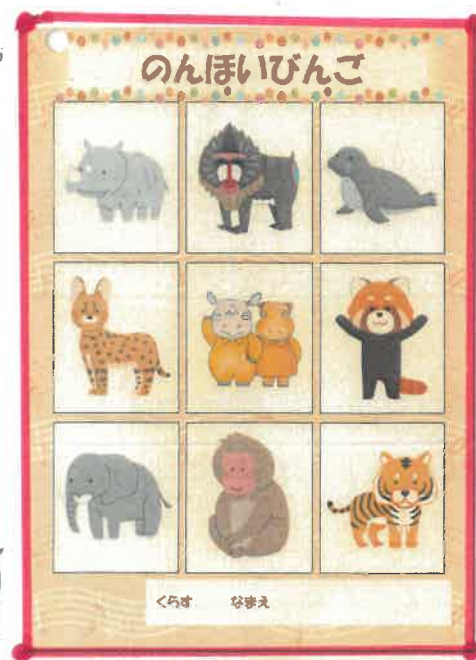
そして動物園内の回るコースも、グループ、いいのかも、話し合いました。

ごとにどの動物を、どう回るかも決めていきました。この過程においては、園内図を予め入手し、観たい動物を個々で発表して決めたので、各グループ、それぞれ(回る)コースも様々でした。

修園旅行は、9月26日(金)と、1日の行程ではありましたが、グループを決めた所から既に活動は、スタートしていたんですね。しかも、全ても子ども達主体で話し合いを進めていたので、当日までの期待は、どんどん膨んでいくわけです。

そして、決めた動物ごとに、スタンパラリー形式でビンゴカードも用意し、ポイントごとにシールを貰え、ビンゴが成立したご褒美として最後に汽車の乗車券が貰えるんです!! 先生達のいかに子ども達を楽しませようかという凝ったアイデアと、子ども達の高まった期待が天に

先生達のオリジナル
ビンゴカードです!!



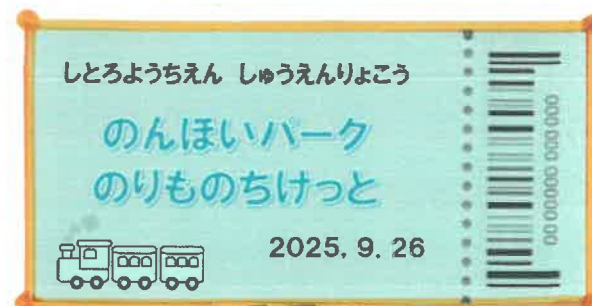
届き当日は晴天☀️見事な修園旅行日和でした。

リーダーさんは、その役を誇示するわけではなく、さり気なく常にグループの前方を歩き、先生達の手作りです!! 地図を片手に常に次はどちらの方向に行けばいいか考えてくれたり。

人数係さんは「みんな居るかな?」の私の声に、ササッと来て「1・2・3・4・5... あゝ動いちゃうと分からなくなっちゃうよ〜!!」と苦戦していたりと、それぞれの役なりに気遣って、責務を全うしようとしてくれていました。

反面お目当ての(ビンゴで探している)動物を見つけると、「あ〜〜! いた〜〜!」と叫んだ後、すかさず丸くなって「みんな〜〇〇見つけたよ〜!」と、グループの子同士大盛り上がりで見つけた喜びを共有したり、個々のグループ意識には、感心しっ放しでした。こんな感じで自分達で、グループごとに無事どのグループもビンゴを達成(ルートを決めました)

させて、汽車ボックスのチケットをゲットと大満足で乗車して、あという間の一日。帰り際、門の所で集合している時に、一人の子が



「疲れた」というのかなと思いきや
へっ それにしても結局楽しかったなあ〜 あ〜いい思い出が出来た〜
としみじみ呟いてくれたひと言で累計17000歩の歩行数でしたが、疲れも
吹飛びました。

バスの中で(私の方に)振り向きざまに、
ただ遠足として動物園内を「一日早かったね〜」の満面の笑顔の
散策するだけでなく、自分達で「キラースマイルの一言も〜」

グループ・係・行程を決め、自分達で役を全うしていく。その全てに
責務を遂行しようとする社会力・協調性・コミュニケーション力など、
これから生きていく上で大切な“力”が育っている事を、一日の中での
随所で感じられ、と〜っても充実感溢れる一日になりました。

今日の経験は^{きっと}この子達の人生の中で、だからこそ勝ちとった汽車の
1日の成長の糧になってくれると信じます。チケットはよろこびもひとしきり

実は、チケットを配った時に、「無くすとリクナリカラ、ポケット
にしまっとく」と私が声を掛けると、子ども達、顔を見合
わせて、誰もしまおうとしなかった人です。なぜしまおうとしなかった
のか、瞬時に分かりました。チケットを手に出来た事が嬉しくて。
誇らしくて、手に持っていたかっただけです。かゆいらくて、素直で、
子どもらしくて、そんな子ども達の仕草が、と〜っても愛おしかった
です。

